

社会で子育てを応援!

「子育て応援宣言企業」登録制度

仕事と子育ての両立支援の取り組みを、企業のトップが宣言するもの。平成23年9月末日現在、3261社が登録しています。その中から、今回の座談会参加者が「これは嬉しい!」と注目する先進的な取り組みを、3人の感想とともに紹介します。

<https://k-sengen.pref.fukuoka.lg.jp>

17月のうち半分まで在宅勤務ができる

パナソニック システムネットワークス(株)
今の時代だからできる働き方。海外みたいにもっと取り入れたらパパも本当の子育て参加ができるのでは(中村)

正規職員が1カ月単位で希望する期間を短時間勤務のパート職員として働き、またいつでも正規職員に戻ることができる

スエヒロフ生協協同組合
正社員でも子育て中はパートで働きたい人も多いと思います。これからは勤務形態が選べるのが標準になっていくべき(菅原)

アパや地域の役員、スポーツチームのコーチなど、地域活動をする社員に「地域役員手当」支給

(株)ぶくや
これはないです。子どものための役員なのに金金が返ってくるって友達に言ってもうらやましい。そのお礼をしたりするので…(西)

急な残業の延長保育料や病児保育料、幼稚園の夏休みなど長期休暇時の保育料は会社負担

キレイ堂(株)
保育料って結構高い。さらに残業になると、もっと高い延長保育料に。これは助かります(西)

子どもが中学校就学前まで、おまひ介護をしている社員は勤務時間1~4時間短縮もしくは1週間の勤務日数を1~3日減らすことができる

西日本鉄道(株)
やはり通常勤務は就業時間が経ってなかなか帰れません。小学生とはいえ、子どもは寂しがりますね(西)

働くママの座談会

子育てママ・パパがもっと働きやすくなるためには?

西 パパが子どもの用事で休んでくれるのは、社会や企業なりの配慮が足りない中にならざるを得ない。保育園や幼稚園の送り迎えは仕方ないけど、授乳やおむつ替えは歓迎されたいように思います。

菅原 働くことが大好きで、結婚したい、子どもも産みたい、という女性が苦痛を感じることなく、適に仕事を続けられたら、もっと子どもの数は増えていくと思います。

中村 うちのサークルの半分はいつか何かを始めたいママ。働きたいと思ってるのにスムーズに働けるようにサポートしてほしい。私もキャリアを捨てるのが怖く、子どもはなくてもいいと思ってるくらいです。

菅原 うちの会社もそうですが、中小企業は仕事と家庭の両立支援制度以前に整えないといけない制度が多い企業は単体でやる

西 今は改善されていますが、私の時は育児休暇をとると同期より昇進が遅れるし、給料も下がってしまいました。女性でも怖いから、男性はもっと育児休暇を取りやすいようにね。

中村 そうそう、子どもは国の財産だから!

菅原 そうそう、子どもは企業をサポートしたり、産んだ方が得かなと思うような制度をもっとと整えてほしいですね。

中村 そうそう、子どもは国の財産だから!

11月は「ふくおか・みんなで家族月間」

子育て中の家族を地域全体で応援するキャンペーン。期間中(11/1~30)は、福岡県内各地のお店やテーマパーク、施設などで家族に楽しいイベントや嬉しい特典などがあります。詳細は福岡県ホームページ(「ふくおか 家族月間」で検索)や「家族わくわく応援BOOK」(各市町村窓口などで配布)で。

●福岡県子育て応援宣言企業推進大会
11月18日(金) 14:00~15:00

家族

